



東桂中だより

～あたりまえの
ことを大切に～

令和3年 1月29日
文責 羽田 静香

保護者の皆様、大変遅ればせになりましたが・・・

「本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。」

さて、本校では1月12日（火）より3学期がスタートしました。始まったばかりと思っておりましたが、気がつけば1月もあと数日となり、時の流れの速さを感じております。

3学期は大変短い学期であり、通学する日数は、3年生は41日、1・2年生は51日になります。生徒には「始業式」に、短いがゆえ一日一日を大切に過ごしてほしいと伝えました。



東桂中の前庭の「寒紅梅」

また、3学期は「各学年のまとめの学期」であることは言うまでもありませんが、それとともに、次に進級する新たな学年への「準備をする学期」、「次の学年の0学期」でもあるので、しっかりと次へ前進するための学習面の準備や、心の準備を整える意識を持って、生活してほしいことも伝えました。

1・2年生は予餞会への取り組み等を通してながら、3年生は高校進学に向けての入試への取り組み、そして、卒業式に向けての取り組みを通してながら、次へ進む準備を整えて、成長してほしいと願っています。

加えてですが、私たちを取り巻くコロナ感染の不安は、まだまだ収束の予測もつかない状況ではありますが、ワクチンの開発も進んで、接種も始まっていく情報も伝えられてきています。ですから、悲観的に考えてばかりではなく、やるべき感染対策を今まで以上にしっかりと実践し、仲間と支え合いながら、明るい気持ちをもって、生活して行ってほしいとも伝えました。

長い不安な自粛生活が続いていますので、大人たちですら心に大きな不安を抱える状況ではありますが、未来ある生徒には、目標や希望を持ちながら、前向きに元気に頑張してほしいと考えております。

3学期も保護者の皆様と連携を図りながら、成長する生徒をしっかり支え、健康・安全に努めながら学校教育を進めて参りたいと思いますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い致します。



生徒には既に増刷りをして配布しましたが、1月21日（木）の、山日新聞 小中学生新聞 週間「こびっと」に本校の学校紹介の記事が掲載されました。

東桂中学校の生徒会活動を中心に、本校の生徒の頑張りが紹介されました。

コロナ禍で、なかなか明るい話題が少ない今年度ですが県内に向けて、東桂中学校の生徒の頑張りを発信することができ、大変嬉しい貴重な機会となりました。

* ご紹介 *

2学期末をもって本校を離任したA.L.Tのリザルト先生に変わって、3学期からは「ピーター先生」が、新たに赴任しました。

ピーター先生は、英国スコットランド出身で、大変明るくパワフルなお人柄の先生です。

すでに生徒とも馴染んで楽しく授業を進めてくれています。

